

オルガノ株式会社  
問合せ先

〒136-8631 東京都江東区新砂 1-2-8  
水インフラ・エネルギー本部 環境事業部  
経営統括本部 経営企画部  
Eメール：info@organo.co.jp

新田 (TEL 03-5635-5180)  
七海 (TEL 03-5635-5111)

2017年10月23日

## セラミック平膜を用いた浄水用浸漬型膜ろ過設備の JWRC 浄水用設備等認定を取得

オルガノ株式会社（東京都江東区、代表取締役社長：鯉江泰行、以下「オルガノ」）は、セラミック平膜を用いた浄水用浸漬型膜ろ過設備の JWRC（公益財団法人水道技術研究センター）浄水用設備等認定<sup>※1</sup>を取得しましたので、お知らせいたします。

設備の名称 : 浄水用浸漬型膜ろ過設備  
認定登録番号 : 浄技認第 10025 号  
認定年月日 : 平成 29 年 9 月 25 日

認定を受けた膜ろ過設備で使用されているセラミック平膜は、株式会社明電舎製で、高いろ過性能、省エネルギー、高耐久性、長寿命という特長があります。これまでオルガノは、有機膜を用いた膜ろ過設備を主に浄水処理分野へ納入してきましたが、本件を機にセラミック平膜を用いた膜ろ過設備をラインナップに加え、浄水場の状況に応じた更新や改修等のライフサイクルコストのミニマム化提案を行ってまいります。

### 【セラミック平膜を用いた膜ろ過設備の特長】

#### ①高耐久性、高強度

セラミック製のため薬品や紫外線等による劣化が少なく安定した素材であり、膜破断の心配がなく、長寿命。

#### ②高負荷条件にも対応

3,000 度<sup>※2</sup>の高濁度原水にも対応。

また、臭気対策としての粉末活性炭の併用も可能であり、粉末活性炭接触槽が不要。

#### ③ライフサイクルコストのミニマム化

浸漬型であるため、既存の水槽を有効活用して膜ろ過設備へ転換可能。

また、高いろ過性能により、2m程度の低水位差で無動力ろ過可能。

これらによりイニシャルコスト、ランニングコストが低減。

なお、本件は株式会社明電舎との共同認定となっています。



平膜ユニット写真（明電舎製）

※1 浄水用設備等認定とは、浄水施設に用いられる設備又は資機材について JWRC が実施する技術認定で、膜ろ過設備を含む浄水用設備などに係る技術研究開発及びその普及促進に資することを目的としています。公益財団法人水道技術研究センターHPより (<http://www.jwrc-net.or.jp/jousui-souchi/jousui-setsubi.html>)

※2 ベントナイトを用いた模擬水にて実証

以上